

第5章

みんなで楽しく！ みんなでワイワイ！

ソーシャル電子工作 を楽しもう



第1章でも書いたとおり，人と人がつながり，楽しく電子工作するという意味のソーシャル電子工作。

インターネットを活用すれば，同じ楽しみ方をしている人を探すのも簡単！初心者から上級者まで，みんなで交流して楽しく電子工作を楽しみましょう！

**電子工作で生まれる人と人のつながり
～コミュニケーションできる場を活用しよう～**

● 電子工作系カフェに行こう

私は昔から電子工作やロボット作りを個人的に楽しんできましたが，あるときから表に出て行き

たくなりました。

2009年秋に開催された「エンジニアアワード 電子工作コンテスト」という電子工作のコンテストにたまたま応募したときに，同じ電子工作を趣味にしている方々と交流する機会がありました。

そのときに自分の作ったものを評価してもらったり，いろいろ意見交換しあったりする楽しみを覚え，それ以降は電子工作のイベントが開催されるときは積極的に出向くようになりました。

また，2010年になって，第1章でも紹介した電子工作が楽しめるオープン・スペースが次々とオープンしています。休日にはそれらに出向くのも楽しみの一つとなりました(図1)。



1人で楽しむのもよいけれど



電子工作のオープン・スペースに出向いて，みんなで会話しながら工作を楽しむのもいいよ！

図1 オープン・スペースに出向いてみんなで楽しもう電子工作(休日のはんだづけカフェにて)

● 電子工作イベントに参加しよう

電子工作を題材にしたイベントでは、作ったものを自慢するプレゼン大会や展示、電子工作が実際に楽しめる工作教室などが行われています。ただ参加するだけではなく、プレゼンタや出展者としても挑戦してみてもはどうでしょう！（写真1～写真3）。

mbedなどの簡単なプロトタイピング・ボードを活用すれば、必要なのは技術力よりも発想の面白さです

● 電子工作ワークショップで教えてもらおう

電子工作が手慣れている人たちによるワークシ

ョップが頻繁に開催されています。この場合、ワークショップといっても難しい勉強会というわけではなく、基本的には興味があれば誰でも参加して電子工作を体験できます。

私も使い始めて魅力を感じたmbedをいろいろな人にも教えたいと思い、mbedのワークショップをガジェットカフェで開催しました（写真4）。mbedについて説明した後、参加者の方にはmbed上のLEDを面白く点灯させるプログラムを工夫して作ってもらい、うまくできた方のプログラムをみんなでシェアリングして、それぞれのmbedでシェアしたプログラムを見ながら動きを確認するといったことをやりました。



写真1 電子工作プレゼンタによる魅力的なプレゼン（2010年4月24日、秋葉原UDXで行われた「エレキジャック・フォーラム in Akihabara」にて）

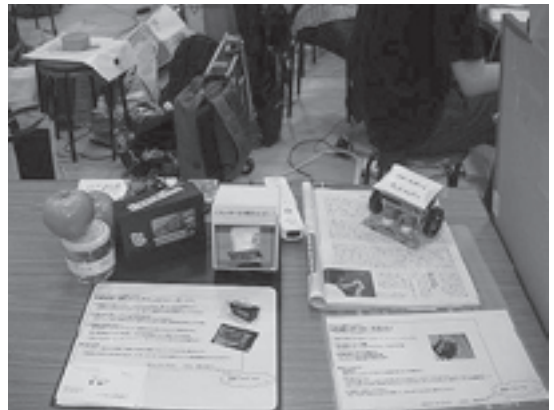


写真3 出展者として、参加した著者のブース（2010年5月22～23日、東京工業大学大岡山キャンパスで行われた「Make: Tokyo Meeting 05」にて）



写真2 電子工作趣味人が展示を行うイベント（2010年5月22～23日、東京工業大学大岡山キャンパスで行われた「Make: Tokyo Meeting 05」にて）



写真4 ワークショップのようす（2010年7月4日、ガジェットカフェで行われた「ネット上でマイコンプログラミング！ソーシャル電子工作入門」にて）
電子工作、プログラミングともに初めてという人も。